

タイトル (活動概要)	70 社会権を考えよう	アプローチ (関連する力)		「自分づくり」 ① ②	
タイミング (実施時期)	通年	活動 場所	教室	所用 時間	50分
対象学年	幼・小低・小中・小高 中1・中2・中3・高	活動 規模	学級	活動 場面	社会（公民） 道徳
活動の ねらい	〈背景〉他人の立場について思いやることができない子どもが増えている ・憲法の「社会権」の考え方を、体験を通して学ぶ				
準備	・表示カード（「男子専用」「生徒会役員専用」「運動部加入者専用」等 それぞれ数枚ずつ用意）ふり返しシート				
学 習・活 動		支援の観点・留意点等			資料等
1 導入 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">椅子取りゲームをしながら、様々な立場の人の気持ちを考えよう</div> <ul style="list-style-type: none"> 椅子取りゲームをする ゲームの進行にあわせて椅子を徐々に減らしていく 					
2 主活動 <ul style="list-style-type: none"> 条件付き椅子取りゲームをする 椅子に「座れる条件カード」を付けて椅子取りゲームを行う （例）「男子専用」 「生徒会役員専用」 「運動部加入者専用」 他 最後までイスに座れた人、始めの頃より座れなかった人、それぞれその原因を考え、話し合う どうしたらみんなが平等に座れるようになるのか考える 日本国憲法から「社会権とは何か」について考える 		<ul style="list-style-type: none"> 椅子取りゲームには途中から条件が設定されることをあらかじめ伝えておく 椅子の役割を考えさせ、現在の雇用問題とつながっていること、ずっと座れなかったことは、雇用されずに収入を得られない立場にあることに気づくようにする 人間が人間らしく生きるための権利であることを確認する 			社会科教科書
3 ふり返し（10分） <ul style="list-style-type: none"> 感想をふり返しシートに記入する 					ふり返しシート
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 椅子取りゲームそのものによって傷つく生徒が出ないように、楽しく参加できる雰囲気作りを心がける ホームレスの問題とも関連させてまとめてもよい 				

「社会権を考えよう」ふり返いシート

年 組 名前 ()

1 今日の活動は、楽しくできましたか。(番号に○をつける)

4	3	2	1

できなかった	あまりできなかった	まあまあできた	よくできた

2 今日の活動は、協力してできましたか。

4	3	2	1

できなかった	あまりできなかった	まあまあできた	よくできた

3 今日の活動では、平等について考えることができましたか。

4	3	2	1

できなかった	あまりできなかった	まあまあできた	よくできた

4 今日の活動では、「社会権」について理解を深めることができましたか

4	3	2	1

できなかった	あまりできなかった	まあまあできた	よくできた

5 今日の活動で、気がついたことや感じたこと、思ったこと、学んだことがあったら書きましょう。
